

第50回 リコーダーコンテスト 参加申込書 記入例

- ◆必要事項を記入または選択してください。複数出場の場合も、1ステージにつき1ファイルご作成ください。
- ◆「申込書」と「出演者名簿」の2シートに分かれています。両方記入してから、メール添付で送信してください。
- ◆ファイル名は「(団体名) (演奏形態).xlsx」などとわかりやすくつけてください。(例：東京小学校二重奏.xlsx)

*学校名で出場される場合は、学校長の許可が必要です。

このファイルとともに、このシートを印刷・押印してスキャンしたPDFも送信してください。(郵送も可)

団体名	東京都立東京小学校	
ふりがな	とうきょうとりつとうきょうしょうがっこう	
参加形態 (生演奏or録音)	録音	
出場部門	小学生の部	
演奏形態	二重奏	
演奏人数	2	
演奏曲目	カノン風ソナタ第5番 ハ長調	
申込責任者名	東 京子	教員
申込責任者電話番号	090-xxxx-△△△△	
申込責任者メールアドレス	xxxx@△△.〇〇.jp	
書類等の郵送先：郵便番号	△△△-〇〇〇〇	
書類等の郵送先：住所 (都県名・学校名等も)	東京都△△区〇〇町××-× 東京中学校	
学校長名 ※学校団体のみ	関東 一郎	公印

譜面台	2	本
椅子	0	脚
ピアノ椅子	0	脚
電子チェンバロ貸出	不要	
ピアノ貸出	不要	

a)参加費 ※右参照	3000	円
b)楽器使用料	0	円
c)TRS年会費	3000	円
a + b + c 合計金額	6000	円

*小中高大(全形態)…演奏人数×1500円
 一般(独・重)…演奏人数×2000円
 一般(合)…演奏人数×1700円

*チェンバロ2000円
 ピアノ5000円

*一団体3000円。複数出場の場合は人数が一番多い演奏形態の申込書にご記入ください。

団体の出演者実数	2	人
----------	---	---

*のべ人数ではなく出演者の実数です。プログラム送付に用います。
 複数出場の場合は人数が一番多い演奏形態の申込書にご記入ください。

◆2シート目の出演者名簿も記入してからメール添付してください。

出演者名簿 記入見本

団体名	東京都立東京小学校	
参加形態	録音	
出場部門	小学生の部	
演奏形態	二重奏	
曲名	カノン風ソナタ第5番 ハ長調	
作曲者名	G.Ph.テレマン	
編曲者名		

* 欧文の曲名・作曲者名・編曲者名は、アナウンスの都合上、できるだけカタカナでご記入ください。

* 漢字の作曲者名・編曲者名も、あとに () で読みがなを記してください

楽器略号	氏名	氏名	氏名	氏名
A	笛吹 響			
A	笛吹 奏太			
指揮		読みがな ()		

* 楽器略号は代表的なものをあらかじめ入力してあります。適宜変更してください。

* 指揮者名のみ、読みがなを記入してください。

備考	
----	--

名簿記入の注意

* 入力されたとおりにパンフレットに記載いたします。誤字にご注意ください。

* 伴奏者、指揮者も記入してください。

* 姓と名の間は1字あけてください。

* 氏名は横に4名分並べ、それより多い場合は次行へ。行が足りない場合は挿入。不要な行は削除しても可。

* 入力できない文字がある場合は、備考欄に「『通』のしんにょうの点は2つ」などと記してください。

* 楽器略号は下記のようにご記入ください。持ち替えを明記したい場合はA/Bなどと記してください。

ソプラノリコーダー (S)、アルトリコーダー (A)、テナーリコーダー (T)、バスリコーダー (B)

グレートバスリコーダー (GB)、コントラバスリコーダー (CB)、

ソプラニーノリコーダー (Sn)、クライネソプラニーノリコーダー〈ガークライン〉 (KSn)

ピアノ (Pf)、チェンバロ (Cem)

その他、一般的な略号も可。分からない場合はカタカナ書きでもかまいません。

* プログラムに氏名の記載を希望しない場合は、氏名欄は空欄にし、備考欄に「氏名不掲載希望」とご記入ください。特定の方だけの削除はできません。全員の氏名が記載されるか、全員削除されるかのどちらかとなりますので、事前に保護者の同意を得てください。

◆入力ミスや漏れがないかご確認のうえ、メールに添付して送信してください。

mail@tokyorecorderseminar.com

◆学校名で出場される団体は、1シート目を印刷・押印し、スキャンして一緒にお送りください。(郵送も可)